

令和元年度 指定管理業務 評価票

りんくう公園	【指定管理者】 ハートフルりんくう	【指定期間】 平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日	【所管課】 岸和田土木事務所 都市みどり課
--------	----------------------	------------------------------------	--------------------------

<p>【管理状況(概観)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施計画にて掲げる“りんくう公園でしか味わえない十人十色の思い出づくり”のテーマに沿い、リピーターだけでなく、インバウンドをはじめ利用者すべてに対して親切できめ細やかなサービス提供を実施した。 (SNSでの駐車場状況の発信、外国語表記の実施、トイレの改修など) ・大規模なイベントや音楽イベントが多く実施される本公園において、指定管理者の適切な利用指導や配慮により大きな事故なく無事開催できた。 ・高い危機管理意識をもって取組、点検の結果、異常が発見された際にはすぐに土木へ情報提供するとともに、適切で迅速な処理を行った。
--

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【りんくう公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。) ※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【りんくう公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(3)利用者の増加を図るための 具体的手法・効果	収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に 取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアル に沿い、適切に管理・運営を実施し、 実施計画書に示した事項を全て実施し た。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアル に沿い、適切に管理・運営を実施し、 実施計画書に示した事項を全て実施し た。	A	
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の 管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実 施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアル に沿い、適切に管理・運営を実施し、 実施計画書に示した事項を全て実施し た。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアル に沿い、適切に管理・運営を実施し、 実施計画書に示した事項を全て実施し た。	A	施設所管課評価は適正であ る。
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、 良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術につ いて確認。将来も含めた植物の育成が図られているか の確認。利用や景観への配慮がなされているかの確 認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアル に沿い、適切に管理・運営を実施し、 実施計画書に示した事項を全て実施し た。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアル に沿い、適切に管理・運営を実施し、 管理水準を満足する。	A	施設所管課評価は適正であ る。
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期 および技術について確認。利用や美観への配慮がなさ れているかの確認。)	【実績】 ○繁忙期にBBQのゴミが増加しカラスによって ゴミが散乱するため、ゴールデンウィーク前まで に既存の老朽化したゴミステーションを撤去し、 ひと回り大きなものへと改修しゴミが溢れるこ とのないよう改善するとともに、BBQ広場の清掃 時間を5月から8月は通常より30分早め7時30分 からとした。 ○ゴールデンウィークは10日間(4/27~5/6)毎 日実施した。 ○お盆休み期間(8/10~8/18)は毎日実施し た。 ○イベント主催者にはゴミの持ち帰りを願 いし、公園の美化及びゴミの抑制に努めた。 【自己評価】 ○BBQのゴミの散乱防止に前向きに取り組み 改善することができた。 ○BBQ利用の多い繁忙期には規定回数(週2 回)以上実施するなど臨機応変に対応し、公園 の美化に努めることができた。	S	○府営公園管理要領、公園管理マニ ュアルに沿い、適切に管理・運営を実施 し、管理水準を大きく上回る取り組みを 実施した。 ○カラス被害を防ぐためにゴミステー ションの拡充をおこなったり、利用者が気持 ちよく利用するために清掃時間を早める 取り組みは、管理水準を大きく上回る取 り組みと評価できる。 ○りんくう公園予定地でのアウトレット事 業に伴い、シンボル緑地とシーサイド緑 地の通路が工事で通行止めとなったた め、清掃ゴミの運搬に多くの労力を要す るなか、繁忙期もトラブルなく、管理水準 で大きく上回る水準で管理したことは高く 評価できる。	S	施設所管課評価は適正であ る。 BBQゴミ問題への対応にお いてきめ細かな対策を実施 し、環境の美化に取り組ん だことは高く評価できる。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【りんくう公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(4)施設の維持管理の内容、適 格性及び実現の程度	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)					
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【りんくう公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理・運営を実施し、実施計画書に示した事項を全て実施した。	A	施設所管課評価は適正である。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【りんくう公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1)利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○7月から8月にかけて来園者204人に対して、10月から11月にかけて来園者202人に対してアンケート調査を実施した。 ○全般的な満足度では、満足、やや満足の回答が全体の91%であった。 ○売店などのサービス施設について、やや不満、不満が42%にのぼり、売店の現状に不便を感じている方が多いと思われる。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全体の満足度は高い数値をえることができた。 ○総合休憩所が昨年の台風被害のため現在も使用できずイベント運営にも支障をきたしており、そのことがアンケートの満足度が低い一因にもなっていると推察される。 ○売店に関して、総合休憩所売店は修復工事のため今年度は営業できず、また秋の休憩所売店は公募により新たな事業者を選定したが準備に手間取り、オープンが遅れたことが影響したものと思われる。次年度は4月からオープンして利用者サービスの向上に努めたい。 	A	満足度としては1.4と高水準だが、各項目を見ると改善の余地があるため、さらなる満足度向上を図ることを期待する。	A	総合的な満足度は概ね良好であり、適切な維持管理が行われている。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○便所の利用や清掃状況に関して低い評価があり、園内トイレの10基の和式便器を洋式便器に改修した(シーサイド緑地北建屋2基、中建屋1基、南建屋2基、シンボル緑地4番トイレ3基、管理事務所2基)。また、管理事務所のトイレ3基にシャワートイレを取り付けた。 ○売店の現状に不満を感じている方が多いと思われ、秋の休憩所売店を公募し新たな事業者を決めたが、準備に手間取り営業開始が8月以降となった。「りんくう花火」開催時はケータリングカー3台を導入しサービス向上を図った。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○和式トイレの洋式化を推進し、身障者用トイレ以外にも各トイレに洋式トイレが備わっているよう改修し、トイレの利便性を向上させることができた。 ○利用者の満足度を向上させるために前向きに改善に取り組むことができた。 	A	前年度アンケート結果に基づき、利用者満足度の向上に向けた取り組みを行った。	A	前年度のアンケート意見に対し、満足度向上のため適切に取り組みを実施している。
(2)その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5月31日に泉佐野市立生涯学習センターへ公園スタッフ3名が出向き「多肉の寄せ植え講座」の出張講習を行い、公園外においてもりんくう公園のPRに努めた。 ○インバウンドへのサービス向上やりんくう公園周辺の地域活性化のため、見どころスポットづくりとして早咲きの桜の植樹計画を進めている。(場所:管理事務所横斜面地、品種:大漁桜、本数:16本) <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多肉植物を通じて公園外においても積極的に活動を展開し、地域に貢献することでりんくう公園の魅力のアピールすることができた。 ○インバウンドにも喜ばれる桜を活用し、りんくう公園の魅力をより一層高めるよう努めることができた。 	S	<ul style="list-style-type: none"> ○地域活性化に向けて提案事項以外の取り組みをおこなったことは評価できる。 ○りんくう公園の利用者数増加に向けて、泉佐野市が整備する市営公園利用者や、インバウンドを取り込むため駅からつながる歩道沿いに桜を植樹するなど、周辺施設との連携する努力は高く評価できる。 	S	施設所管課評価は適正である。 多肉植物を用いた公園のPRや、サクラの植栽による公園の魅力向上に関する取り組みは高く評価できる。
III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○概ね予定通りである。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当初の支出計画通り予算執行できる見込みである。 	A	事業実施計画に沿った適正な予算管理が出来ている。	A	適切な予算執行である。
(2)安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○管理体制計画にそった管理体制を構築した。 ○繁忙期やイベント時には人員を増員するなど柔軟に対応した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○来園者が安全に、安心して、公園を快適に利用できるよう運営管理を行うことができた。 	A	府営公園管理要領、公園管理マニュアルに沿い、適切に管理体制及び職員体制を構築した。	A	
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一級造園施工管理技士1名を配置した。 ○二級造園施工管理技士1名を配置した。 ○電気主任技術者を保持する(一財)関西電気保安協会へ事業委託した。 ○公園管理運営士を2名配置した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要な有資格者を適正に配置することができた。 	A	必置義務者が適正に配置されている。	A	
	労働災害等未然防止のための管理運営。(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園スタッフに対し朝礼等で他公園での事故事例の報告や注意喚起を行った。 ○業者に対しても刈払機の使用の際は飛び石に注意し、安全作業を心掛けるよう指導した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事故防止に努めた結果、事故なく管理運営できている。 	A	安全衛生管理の計画と活動を体系的に実施し、怪我や健康被害が発生する恐れがある場所や作業における対応策もできていた。	A	適切に管理運営が行われている。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【りんくう公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(3) 安定的な運営が可能となる 財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定 管理業務の継続に影響を与えないか。)	【自己評価】 ○指定管理者の継続に影響はなく予定通りで ある。	A	法人全体の経営状況に大きな変化はな かった。	A	構成団体の財政状態は良 好である。